

## 「潮彩の渚」(人工干潟)にて江戸前アサリ「わくわく」調査を実施しました

実施日 : 令和元年8月1日(木) 9:25~11:30

場所 : 潮彩の渚 (当事務所内の人工干潟)

参加者 : 横浜市在住の市民 小学生~大人 15名、当局職員 3名、 計 18名

令和元年8月1日(木)、当事務所が管理している潮彩の渚(人工干潟)にて、江戸前アサリ「わくわく」調査を実施しました。

初めに、風呂田利夫先生(東邦大学名誉教授)より、江戸前アサリ「わくわく」調査の目的や調査方法などを説明して頂き、その後アサリが生息する人工干潟へ移動し、3班に分かれ調査を開始しました。

アサリを採集した結果は、総個数34個(90個/m<sup>2</sup>)、殻長は最小1mm~最大18mmの範囲でした。干潟では子供達が自ら進んで砂を掘り、海水でのふるい分け状況を興味深く眺め、色々な貝やその他の生物が採れているかを楽しみながら採取していました。室内での作業は生物や貝の種類分けから、アサリを選別しノギスを使用して一つひとつ丁寧に計測し、小さな稚貝も見落とさないよう真剣な眼差しで作業に取り組んでいました。調査結果については、江戸前アサリ「わくわく」調査の担当事務局である国土技術政策総合研究所に報告しました。(参考:国総研HP <http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/asari/sheet/exam.html>)

また、アサリの調査と共に干潟での自由調査を行い、東京湾に生息する生き物と触れ合う時間として観察してもらいました。アサリ以外の生き物も発見し、「カニがたくさんいた!」「ヤドカリも見つけた!」等の声があがり、触れ合うことの少ない海の生き物の発見に夢中になって喜んでいる子供たちの姿が見られました。今回の体験を通じ、少しでも海と港を身近に感じていただけることを期待しています。



風呂田先生による説明



アサリ採集①



アサリ採集②



アサリを調査(計測)



アサリ調査(記録)



自由調査の様子

問い合わせ先

---

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL:045-461-3896 FAX:045-461-3898

環境課長 小野寺